

# 介護の魅力



私が専門学校を卒業し、桃源荘で介護の仕事をして頂くことになり、早いもので7年目となりました。この歳月の中で桃源荘において大きく変化したことはユニット化でした。従来型の介護から個別支援へ移行することになり、今まで以上に利用者様1人1人の尊厳を尊重し、その人らしい生活に近づけるように介護職が努力しないとはいけません。

目の前の利用者様の個性や性格等を理解した上で、介護職が利用者様と食事や入浴、排泄等様々な状況に関わり、関係を持つことで1人の人間として『知る』ことができるようになります。そこから対人援助となり、利用者様が如何に自分らしい生活・当たり前の生活が送れるように支援に繋が

ていくことが利用者様1人1人の個別ケアになっていくと思います。

私も日々の業務の中でどのように関われば利用者様がその人らしい生活を送れるようになるのか考え、悩みながら仕事をしています。しかし、利用者様の笑顔や言葉を聞き、支えられています。また、人生の大先輩でもある方々の人生に少しでも関われることをとても嬉しく誇りに思っています。皆様にこの人と出会って良かった、この人に介護されて良かったと思って頂けるようにこれからも精一杯努力していきたいと思っています。

この様に職員が利用者様のことを『思う』気持ちが仕事になります。

一番近くで人として関わることができる**介護の魅力**だと感じます。

特別養護老人ホーム桃源荘  
介護福祉士 黒岩和樹

桃源荘

利用者の皆様が共同制作した切り絵です！



写真が好きな利用者様が撮影しました！

